

コクラン

Liparis nervosa (Thunb.) Lindl.

ラン科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

本県において稀産の植物である。(現況:R-)

形態

偽球茎は多肉質で、前年のものと並立、年々新生する。茎は円柱形で直立。葉は、歪んだ広楕円形で長さ5~12cm。花茎は15~30cmで、黒紫色の花を5~15個総状につける。唇弁は凹頭、基部の2個の突起は針状で鋭頭。

国内分布

本州(茨城県、石川県)~四国、九州、さらに中国(台湾、本土)に分布。

県内分布

南加賀区、奥能登、口能登区。

生態など

開花期は6~7月。

生育環境

常緑樹林の林床。

危険要因

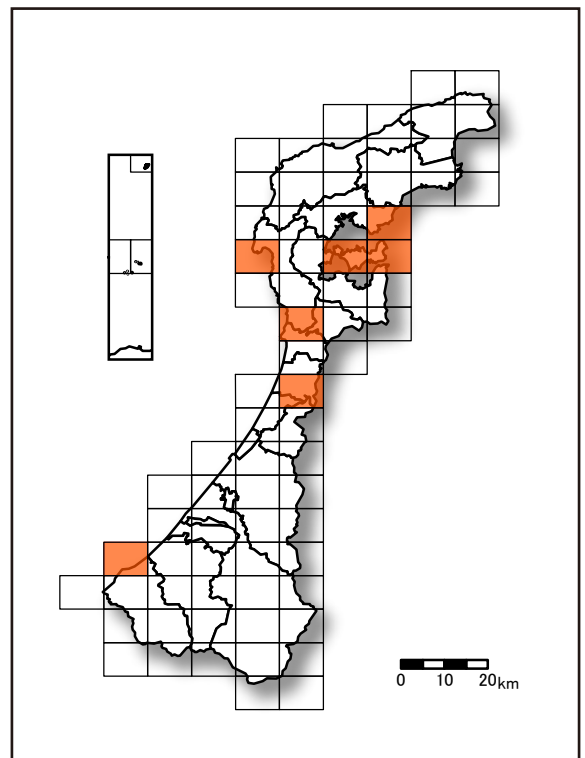
園芸採取。

特記事項

本県では近年その分布が確認された。葉は、広楕円形で黒紫色。



林 二良・2006年4月2日・口能登



県内の分布